

## 貸借対照表

(2021年3月31日 現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
<b>流 動 資 産</b>	<b>7,514,444</b>	<b>流 動 負 債</b>	<b>2,114,580</b>
現金及び預金	1,655,880	買掛金	91,452
販売用不動産	1,770,160	1年内返済予定の長期借入金	1,559,800
仕掛販売用不動産	4,040,116	未払金	19,211
貯蔵品	361	未払費用	56
前払費用	20,541	未払法人税等	123,422
その他	27,383	未払消費税等	60,542
<b>固 定 資 産</b>	<b>483,818</b>	前受金	236,680
<b>有 形 固 定 資 産</b>	<b>399,023</b>	預り金	21,300
建物	230,357	賞与引当金	387
構築物	3,366	その他	1,726
工具、器具及び備品	1,415	<b>固 定 負 債</b>	<b>4,073,150</b>
土地	163,884	長期借入金	2,253,000
<b>投資その他の資産</b>	<b>84,794</b>	関係会社借入金	1,800,000
出資金	90	役員株式給付引当金	20,150
差入保証金	12,030	<b>負 債 合 計</b>	<b>6,187,731</b>
繰延税金資産	72,674	<b>純 資 産 の 部</b>	
		<b>株 主 資 本</b>	<b>1,810,531</b>
		資本金	50,000
		利益剰余金	1,760,531
		利益準備金	800
		その他利益剰余金	1,759,731
		繰越利益剰余金	1,759,731
		<b>純 資 産 合 計</b>	<b>1,810,531</b>
<b>資 産 合 計</b>	<b>7,998,263</b>	<b>負 債 純 資 産 合 計</b>	<b>7,998,263</b>

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

# 個 別 注 記 表

## (重要な会計方針に係る事項に関する注記)

### 1. たな卸資産の評価基準及び評価方法

販売用不動産及び 仕掛販売用不動産	個別法による原価法（貸借対照表価額については収益性の低下による簿価切 下げの方法）
貯 蔵 品	最終仕入原価法

### 2. 固定資産の減価償却の方法

有 形 固 定 資 産	建物（建物附属設備含む）	・・・定額法
	構築物	・・・定額法
	工具、器具及び備品	・・・定率法

なお、主な耐用年数は、建物4～22年、構築物10年、工具、器具及び備品3～10年であります。

### 3. 引当金の計上基準

貸 倒 引 当 金	債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率に基づき、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。
賞 与 引 当 金	従業員に対して支給する賞与の支出に充てるため、支給見込額に基づき当期に見合う分を計上しております。
役員株式給付引当金	取締役株式給付規程に基づく当社取締役への当社株式の交付に備えるため、当事業年度末における株式給付債務の見込額に基づき計上しております。

### 4. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理	税抜方式によっております。
	なお、資産に係る控除対象外消費税等は、発生事業年度の期間費用として処理しております。

## (当期純損益金額)

388,840 千円